

大田区立南蒲小学校 学校経営計画概要

令和4年4月
校長 山本充子



教育目標

いのちを大切にしよう

自他のよさや違いを認め、命を大切にする

すすんで学ぶ子

- ・自ら学ぶ
- ・よく考える
- ・目標達成に向けて努力する



- ・平日、土曜、夏季補習教室
- ・小中一貫教育(東蒲中学校・東蒲小学校・南蒲小学校)
- ・家庭学習定着週間設定
- ・全学年算数少人数指導
- ・ものづくり体験学習
- ・ICTを活用した教育の充実
- ・自尊感情を高める校内研究を基盤とした学習意欲の向上

心豊かな子

- ・豊かな情操
- ・思いやり
- ・助け合い支え合い



- ・人権尊重週間、生命尊重週間
- ・社会的な規範を遵守
- ・たてわり班(異年齢交流)の集会活動、遊び
- ・南蒲小いじめ防止基本方針
- ・「南蒲のよい子」、SNS南蒲ルールの啓発
- ・特別支援教室拠点校として特別支援教育の充実

健康な子

- ・心と体を一体として捉える
- ・意欲をもって粘り強く取り組む



- ・なんぼーラン、なんぼ体操、なんぼリビック、長なわの取組
- ・体力テストの結果を活用
- ・早寝・早起き、朝ごはん月間の設定、健康教育の充実
- ・コーディネーショントレーニングの取組による正しい姿勢保持
- ・歯を大切にする習慣、歯磨き指導の充実



目指す学校像

児童にとって

- ・安心して自分を表現でき、目標をもってがんばる過程が認められ、自尊感情が育まれる学校

保護者にとって

- ・安心して通わせることができ、子どもたちのために協力したいと思える学校

地域にとって

- ・親しみと誇りを感じる存在で、学校の活動を応援・支援したいと思える学校

教職員にとって

- ・改善に向けた取組の成果や学校組織の一員としての貢献を実感できる学校



学校経営の方針



個に応じた指導

児童一人ひとりの能力を最大限に発揮できるように、目標に向かう

新たな価値を生み出す 生きる力

自ら考え行動し、他者と協働して生きる

(1) 知徳体のバランスのとれた生きる力

自己肯定感の獲得

児童自ら努力する過程を賞賛・評価、充実感や達成感が得られるように

保護者・地域との連携

知、徳、体のバランスのとれた児童を育成



意欲的に取り組める授業

分かった,できた,もっとやりたいと児童が思える教材研究や準備を行う

意欲あふれる学びの場や 学びの機会

教える側も教えられる側も意欲をもって、積極的に学びにかかわりあう

(2) 意欲あふれる学びの場や学びの機会

児童が活躍する場を設定

教育活動全般において、教員は意図的に設定する

活力ある教育活動

丁寧な事前指導行い、児童が活躍する場面を設け、児童の意欲を高める



学級が原点

日々繰り返される授業と学級経営をすべての基本ととらえる

居心地のよい学級づくり

規律が保たれた学級をつくる

(3) 児童一人ひとりに寄り添う教育を推進

児童が抱える課題の解決

学級担任のみならず、全教職員の多くの目で児童を見守る

楽しい学校生活

互いに助けあい、支えあうことのできる学級で、心身を鍛える

